

人財管理・人事考課の活用ツール「スキルバロメーター」のご紹介

1 スキルバロメーター (Skill Barometer)



スキルバロメーターとは、能力向上に必要な知識・スキルの明示、および各従業員の習得状況の認定化、見える化により、自主的な能力開発を推進するWEBツール。

三つのポイント

- キャリア設計と主体的な能力開発の連動
- 本人、上司、人事担当が三位一体となってキャリアプランを共有
- OJT推進、フォローアップ推進、自己啓発の促進



効果 **従業員の能力向上 ⇒ 組織力の向上 ⇒ 自社ブランド力の向上**

2 民間企業様における人事考課・人材育成の悩み



入社時の高いモチベーションを維持したい。

チャレンジしたこと、努力したことなど、プロセスにもスポットを当て、人を育てる職場風土を実現したい。

部下のキャリアアップ支援を公平に行いたい。

若手の育成強化、役席の人材育成力強化、部店長のマネジメント力強化を同時進行で実現したい。

従業員の納得感、満足感など、働き甲斐を高めて、組織の成長につなげたい。



人事担当

部店長

3 スキルバロメーターで出来ること



基本情報は勿論、スキルや評価、キャリアプラン等を可視化

本人メニュー		上司メニュー	
スキルチェック	キャリア設計	スキル認定	説明シート更新
スキル認定	上司の登録	キャリア設計	マスタメンテナンス
職務経歴	職員カード	完了報告	データ出力
経験年数	ディスカッションペーパー	印刷	
 全従業員	キャリアプラン	訪問記録	 上司・人事担当
	育成ロードマップ	面接記録	
	E S I ペーパー	完了状況確認	
	印刷	実施管理	

4 スキルバロメーターで従業員・組織が変わり始めます



キャリアプラン把握と支援はスキルバロメーターで容易に！

- 特長 1** 従業員一人ひとりの意欲向上と、潜在能力を顕在能力に。キャリアプランを自ら策定し、本人、上司、人事担当が三位一体で共有。
- 特長 2** 年2回の目標設定に基づき、本人と上司の対話を重視。結果として公平性・納得性の高い業績考課を実現。
- 特長 3** 全従業員の業務スキルの把握およびスキルアップに向けた見える化。新たな業務スキルの取得による職業人としての満足感と成長。
- 特長 4** 経営層や部店長の人事戦略の計画を支援。人材の採用・育成、適切な評価・処遇、人材の最適な配置を支援。